

<事業報告>

詳細は22年度活動報告書参照。

1. 会議体関係

- ・理事会は上期 5/15、下期 10/23 開催。総会は結果を ML で会員に周知、了解を得ることで開催に変えた。
- ・県レクの理事会 6/15、3/30、健康スポーツフェス説明会 8/5、いずれも佐藤出席。

2. 主催・主管イベント

(1).オリエンテーリング大会の開催

- ・当初計画に対し4月の白石島大会は3年連続中止となった。
11月新見、12月吉備中央公園、1月由加山、3月吉備高原、福田公園のフォレスト3大会、パーク2大会は予定通り開催した。参加者総数は個人223名、Gr31組71名と前年度の個人158名、Gr23組60名よりも大幅に増加した。運営スタッフ数も問題なく全般的に余裕があった。

(2).その他イベントの開催

- ・7/31と9/11基本技術教室(手続き技術編、読図思考技術編)を開催。何れも受講者は9名(運営者3名)。

3. 協力イベント

- ・県レク主催の健康スポーツフェス2022にナビゲーム出展。60名(100コース)参加。(運営者3名)。好評であった。今後も継続が望ましい。

4. その他の取り組み

- ・「イベント開催と地図、トレインの適切な利用等についてのお願い」の制定、「主催大会等の参加者対応ガイドライン」の改訂を9月実施。特にトレインの適切な利用のお願いは理解が得られたようである。
- ・3月に新見健康の森にセミパーマネントコース(A,B,N,FP)の4コースを設置しサイトで紹介した。
- ・大会開催に合わせてのOMAP作成整備(マーキング含め延べ18日、前年は8日)と大幅に増加した。
- ・延期されていた21年度全日本リレー大会が6/12岐阜県で開催、ME1チーム、広島県との連合でXJ1チーム派遣するも惜敗。22年度大会は2/5栃木県で開催、ME1チーム派遣し13/47位の好成績を収めた。
- ・11/13ねんりんピック神奈川に県、岡山市合同チーム派遣を推薦、6位と好成績を収めた。
- ・吉備高原の未調査エリアを4~5月に6回調査済。福田公園は4回調査修正済。健康の森未調査エリアを3回調査反映。閑谷学校、操山は継続着手できなかった。
- ・競技者登録、認定指導者の更新登録およびスポーツ安全保険加入事務は引き続き対応した。
- ・近畿OL連絡会の大会開催日程調整に引き続き参画したが、夏は不手際でバッティング発生。
- ・資産の維持管理、情報収集と広報等含め事務局定例業務は通常通り実施。
- ・競技用ユニフォームを入手、希望者に渡し済。(長袖と半袖の上着M,Lそれぞれ各1着予備手持ち有)

<会計報告>

詳細は22年度収支決算報告書参照。

・収入

イベント参加費4.5万円増、謝金2万円増、および地図データ貸与、販売等で期首計画より約10万円増。

・支出

支出項目はほぼすべて予算に沿っており問題なし。

<総括>

- ・イベント参加者総数は前年より大幅増で、パークOが2大会増えたことを考慮しても増加傾向にある。特に県組織がない高知県、鳥取県からたびたび複数参加があったのは同じブロック県として朗報。
- ・イベント参加者増、EMIT交換も予想どおり寄与し、収支は当初見込みより大きくプラスになった。
- ・ほぼ安定した運営者が得られ、一部特定者のみから脱皮しつつある。

以上